

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	世界主要国（日本を除く）の国債をはじめとした各種投資適格債に分散投資します。原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	海外高格付け債ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	F S 海外高格付け債マ ザーファンド受益証券を 主要投資対象とします。
	F S 海外高格付け債 マザーファンド	日本を除く先進主要国の 各種投資適格債（「BB B-」格以上の債券）を 主要投資対象とします。
当ファンドの 運用方法	海外高格付け債ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	マザーファンド受益証券 の組入れには制限を設け ません。
	F S 海外高格付け債 マザーファンド	①外貨建資産の投資割合 には制限を設けません。 ②株式への投資割合は信 託財産の純資産総額の 10%以内とします。
分配方針	毎決算時（原則として毎年6月10日および12月10日）に、経費控除後の利子等収益および売買益（評価益を含みます。）等の中から、基準価額の水準等を勘案して分配を行います。ただし、分配金は税金を差引いた後、自動的に全額再投資されます。	

*** 当期の分配金**

1 万口当たり分配金(税引前)	50円
-----------------	-----

(詳しくは、当期の分配金のお知らせをお読み下さい。)



【アバディーン・ファンド・セレクション】 海外高格付け債ファンド

Bコース：為替ヘッジなし

運用報告書（全体版）

第37期

決算日：2017年6月12日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「【アバディーン・ファンド・セレクション】海外高格付け債ファンドBコース(為替ヘッジなし)」は、2017年6月12日に第37期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

アバディーン投信投資顧問株式会社

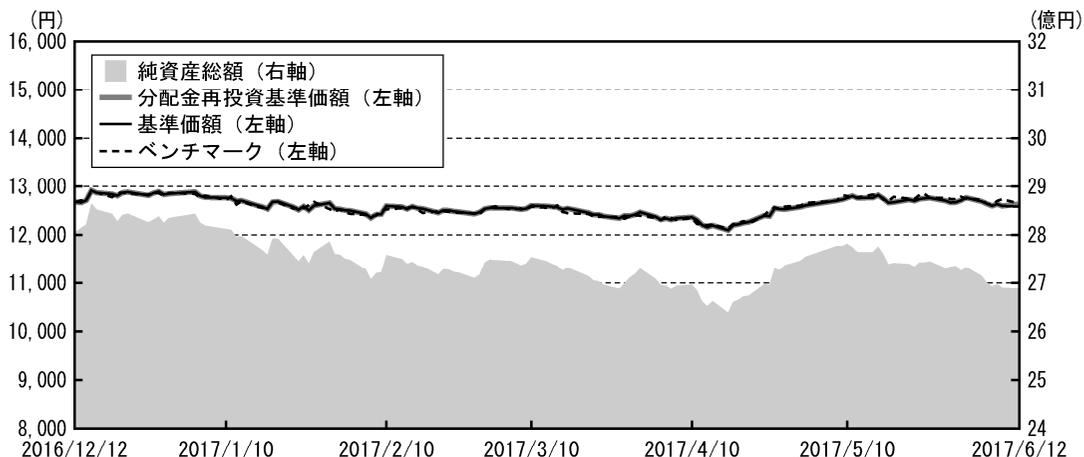
〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-3 虎ノ門清和ビル
お問い合わせ窓口 03-4578-2251

(受付時間は営業日の午前9時から午後5時までです。)
インターネット・ホームページ <http://www.aberdeen-asset.co.jp>

●運用経過

当期中の基準価額等の推移について

ファンド	当ファンドは第37期の決算を迎え、基準価額は前期末の12,677円から当期末には分配金50円込みで12,632円、値下がり額は45円、当期の騰落率は0.4%の下落となりました。
ベンチマーク	ベンチマークであるシティ世界国債インデックス（除く日本／円ヘッジベース）の騰落率は0.2%の下落となり、当ファンドの騰落率はこれを0.2%下回りました。



- (注1) ベンチマーク（ファンドの運用を行うにあたって運用成果の評価基準又は目標基準とする指標）は、『シティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）』です。ベンチマークは、基準価額への反映を考慮して基準日前営業日の終値を採用し、期首の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。
- (注2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注3) 分配金を再投資するかどうかについてはファンドおよび販売会社の取り決め、もしくはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるので、上記の推移がお客様の損益の状況を示すものではありません。

第37期首	12,677円
第37期末	12,582円（既払分配金（税引前）50円）
騰落率	△0.4%（分配金（税引前）再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

上昇要因	世界主要国（日本を除く）の国債をはじめとした各種投資適格債に分散投資し、世界的に債券の利回りが低下して債券価格が上昇しました。
下落要因	2017年3月の米国の利上げ一服から米ドルは下落して期末には110円程度に下落するなど、米ドルおよび英ポンド等で海外債券の円建て価値が低下しました。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク		債券組入率 (%)	債券先物比率 (%)	純資産総額 (百万円)
	(分配落) (円)	税込分配金 (円)	期中騰落率 (%)	期中騰落率 (%)	債券組入率 (%)			
第33期 (2015年6月10日)	14,306	80	△2.1	232.78	△2.1	96.5	△29.4	3,139
第34期 (2015年12月10日)	13,956	60	△2.0	232.04	△0.3	94.7	△11.8	3,065
第35期 (2016年6月10日)	12,778	50	△8.1	214.96	△7.4	95.2	13.6	2,794
第36期 (2016年12月12日)	12,677	50	△0.4	217.44	1.2	95.3	18.9	2,806
第37期 (2017年6月12日)	12,582	50	△0.4	217.00	△0.2	97.0	△14.3	2,688

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 株式および株式先物の組入れはありません。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注5) 純資産の単位未満は切捨て。騰落率及び各比率は小数第2位以下で四捨五入。

(注6) ベンチマークは設定日前日を100として指数化。

(注7) ベンチマークは、シティ世界国債インデックス (除く日本/円ベース) とします。

(注8) モーゲージ証券 (バズスルー証券) 取引は、約定から受渡しまでに1ヶ月程度の期間を要するため、その期間において取引金額相当分を米国短期国債や米国政府機関が発行する割引債で運用することがあります。したがって、債券組入比率は100%を上回ることがあります。

当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		債券組入比率 (%)	債券先物比率 (%)
	(円)	騰落率 (%)	騰落率 (%)	騰落率 (%)		
(期首) 2016年12月12日	12,677	-	217.44	-	95.3	18.9
2016年12月30日	12,847	1.3	220.64	1.5	95.2	18.1
2017年1月31日	12,539	△1.1	214.01	△1.6	96.3	13.3
2017年2月28日	12,467	△1.7	213.17	△2.0	96.8	△11.3
2017年3月31日	12,468	△1.6	212.56	△2.2	95.9	△12.9
2017年4月28日	12,528	△1.2	215.82	△0.7	94.8	△14.7
2017年5月31日	12,672	0.0	218.44	0.5	96.3	△15.8
(期末) 2017年6月12日	12,632	△0.4	217.00	△0.2	97.0	△14.3

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

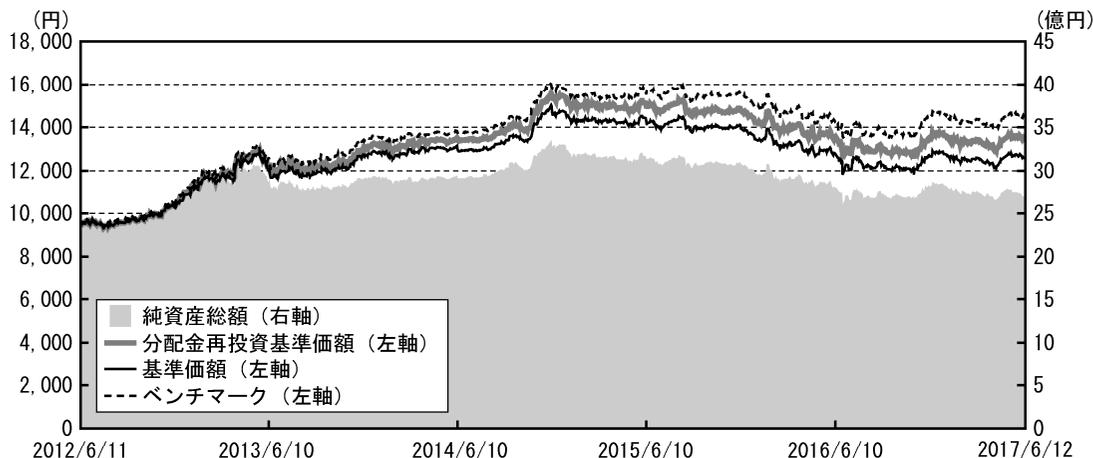
(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注4) 騰落率及び各比率は小数第2位以下で四捨五入。

(注5) ベンチマークは設定日前日を100として指数化。

(注6) モーゲージ証券 (バズスルー証券) 取引は、約定から受渡しまでに1ヶ月程度の期間を要するため、その期間において取引金額相当分を米国短期国債や米国政府機関が発行する割引債で運用することがあります。したがって、債券組入比率は100%を上回ることがあります。

最近5年間の基準価額等の推移について



- (注1) ベンチマーク（ファンドの運用を行うにあたって運用成果の評価基準又は目標基準とする指標）は、『シティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）』です。ベンチマークは、基準価額への反映を考慮して基準日前営業日の終値を採用し、2012年6月11日の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。
- (注2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注3) 分配金を再投資するかどうかについてはファンドおよび販売会社の取り決め、もしくはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるので、上記の推移がお客様の損益の状況を示すものではありません。

最近5年間の年間騰落率

決算日	2012年6月11日	2013年6月10日	2014年6月10日	2015年6月10日	2016年6月10日	2017年6月12日
分配落ち基準価額（円）	9,633	12,012	13,004	14,306	12,778	12,582
期間分配金合計（税引前）（円）	—	230	210	230	110	100
分配金再投資基準価額騰落率	—	27.3%	10.0%	11.8%	△9.9%	△0.8%
ベンチマーク騰落率	—	31.0%	9.0%	12.8%	△7.7%	0.9%
純資産総額（百万円）	2,413	2,848	2,910	3,139	2,794	2,688

投資環境について

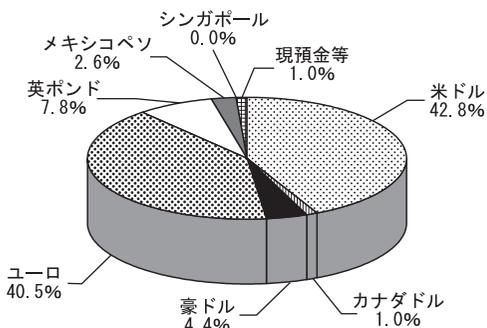
2016年12月には予想通り米国の政策金利が引き上げられ、2017年3月にも再利上げとなりましたが、逆に長期債の利回りは低下傾向となって2.1%台に、ドイツ等では期初とほぼ同水準の0.3%台と、世界的にやや利回りは下がったものの大きな変動はありませんでした。為替相場は、2017年3月までは概ね円高傾向でしたが、3月の米国の利上げ一服から米ドルは下落して期末には110円程度、ユーロはフランス大統領選でマクロン氏優勢との見方から反発し、期末には123円程度となりました。その他通貨は対円で、EUからの離脱を正式に通告した英ポンドは変わらず、原油安から資源国通貨は下落しました。

ポートフォリオについて

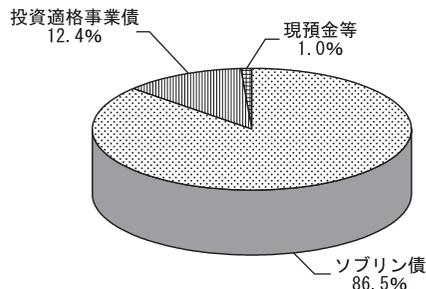
当ファンドは、期中を通じてF S海外高格付け債マザーファンドへの投資比率を高位に保ち、実質的な運用は同ファンドで行いました。通貨配分は、米ドルのオーバーウェイトおよびユーロのアンダーウェイトのポジションを維持し、地域／国別配分は、2017年2月に、先物によるオーストラリアへのオーバーウェイトを解消して一部で2016年8月以来となるニュージーランドへの投資を再開しました。欧州ではイタリアへのオーバーウェイトを中立まで下げ、その分をドイツに振り向けました。4月には非ベンチマーク対象国であるニュージーランドへの約4%の投資配分を売却し、利上げが軌道に乗りつつある米国のインフレ連動国債に振り替えました。修正デュレーションは、2017年2月に米国で短期化から中立に転じましたが、長期国債先物を用いてオーストラリアおよびカナダでは売り建てによりマイナスまで低下させるなど、期初の中立的な水準から0.5年程度の短期化に移行しました。

◎資産配分 (2017年6月12日現在)

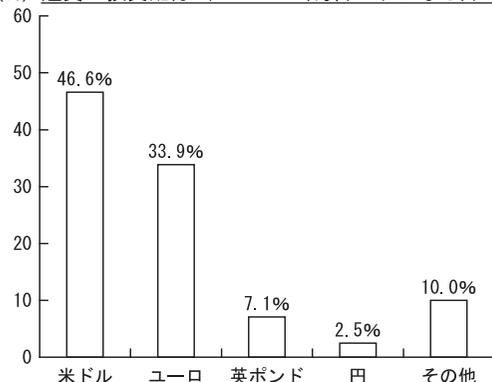
債券の投資配分—通貨別 (マザーファンド)



債券の投資配分—種類別 (マザーファンド)



(%) 通貨の投資配分 (Bコース(為替ヘッジなし))



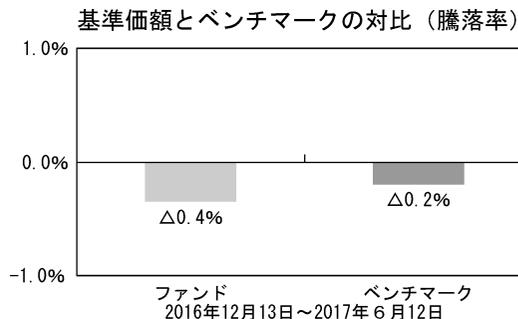
※債券の通貨別投資配分、種類別投資配分については、マザーファンドのものを表示しています。

※通貨の投資配分については、ベビーファンドにおけるマザーファンドの組入比率とマザーファンドにおける通貨の投資配分から実質的な投資配分を算出しています。

※各投資配分の表示に際しては、小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100.0%とならない場合があります。

ベンチマークとの差異について

ベンチマークであるシティ世界国債インデックス（除く日本／円ヘッジベース）の騰落率は0.2%の下落となり、当ファンドの騰落率はこれを0.2%下回りました。主なプラス要因としては、ブレグジット以降に下落の続く英ポンドや通貨ユーロからの退避先となるスウェーデン・クローナ等への機動的な運用で収益を上げました。一方で主なマイナス要因として、通貨防衛のため利上げされたメキシコで利回りが急騰し、オーバーウェイトがマイナス寄与となった時期もありました。



分配金について

主として配当等収益を原資として、第37期末に50円（税引前）の収益金を支払いました。なお、収益分配に充てなかった利益は信託財産に留保し、留保金の運用については、特に制限を設けず元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

（単位：円・％、1万口当たり・税引前）

	第37期 (2016年12月13日～2017年6月12日)
当期分配金	50
（対基準価額比率）	0.396%
当期の収益	19
当期の収益以外	30
翌期繰越分配対象額	6,216

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」（税引前）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

●今後の運用方針について

F S海外高格付け債マザーファンド受益証券を通じて、今後とも高い実質外国公社債組入比率を維持する予定です。同マザーファンドにおいては運用基本方針に従い、為替や金利水準を見極めながら、各種の投資ウェイトはユーロ圏地域と、米国を中心とした地域で概ねベンチマークに対し中立を基本とし、地域内において調整していく予定です。なお、修正デュレーションについては地域間でのバランスを取りつつ、ポートフォリオ全体としてベンチマーク比で中立水準としていく方針です。

金利の見通しとしては、米国でトランプ大統領とロシアとの不透明な関係を巡る疑惑が拡大しており、6月の利上げは確実視されているものの、相場にすでに織り込み済みと見られ長期金利が大きく上昇する可能性は低い見込みです。ユーロ圏でも景気が底堅く推移しており、金融緩和の縮小観測を受けて、金利の上昇圧力が高まりやすい環境に変化はありませんが、トランプ大統領就任以降の米国の保護主義に対する警戒感に加え、英国のEU離脱問題など実際に利上げに転じるまでにはしばらく時間を要すると思われ、しばらくは金利の低位安定が続くと考えています。英国では、6月に行われた総選挙で与党・保守党が過半数割れとなり、EU離脱に向けた今後の議会運営に不透明感が台頭しています。こうしたことから、しばらくは投資家の質への逃避の動きが出やすくなると見られ、債券利回りは低位安定の動きが続くと予想しています。

通貨については、6月のFOMCでは利上げが実施される可能性が高いと見られていますが、このところ米国での利上げ実施後には米ドル安となっており、利上げをきっかけに米ドル安に振れる可能性があると考えています。ユーロ圏ではフランス大統領選での勝利に続き、総選挙でもマクロン大統領の率いる新党が圧勝する可能性が高まっており、政権基盤が強化される見通しで政治リスクが緩和される見通しから、特に対米ドルではユーロが底堅く推移する可能性が高いと見ています。

●その他の詳細な情報

1万口当たりの費用明細

項目	第37期 (2016年12月13日～ 2017年6月12日)		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
平均基準価額	12,587	—	期中の平均基準価額です。
信託報酬	84	0.668	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（委託会社）	(40)	(0.318)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(41)	(0.326)	情報提供、各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（受託会社）	(3)	(0.024)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	1	0.008	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(1)	(0.008)	
その他費用	2	0.018	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.008)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.008)	監査費用は、監査法人に支払うファンド監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.002)	
合計	87	0.694	

(注1) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注3) 売買委託手数料およびその他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 項目毎に円未満は四捨五入し、単位未満は0円と表示しています。

親投資信託受益証券の設定、解約状況（2016年12月13日から2017年6月12日まで）

	設 定		解 約	
	口 数 (千口)	金 額 (千円)	口 数 (千口)	金 額 (千円)
F S 海外高格付け債マザーファンド	-	-	64,394	127,000

(注) 単位未満は四捨入。

利害関係人との取引状況等（2016年12月13日から2017年6月12日まで）

期中における利害関係人との取引はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2017年6月12日現在)

親投資信託残高

	期 首 (前期末)	当 期 末	
	口 数 (千口)	口 数 (千口)	評 価 額 (千円)
F S 海外高格付け債マザーファンド	1,409,672	1,345,278	2,645,758

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

投資信託財産の構成

(2017年6月12日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額 (千円)	比 率 (%)
F S 海外高格付け債マザーファンド	2,645,758	97.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	75,102	2.8
投 資 信 託 財 産 総 額	2,720,860	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) F S 海外高格付け債マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産 (19,280,158千円) の投資信託財産総額 (19,587,544千円) に対する比率は98.4%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2017年6月12日における邦貨換算レートは1米ドル=110.23円、1カナダ・ドル=81.94円、1オーストラリア・ドル=83.01円、1スターリング・ポンド=140.54円、1メキシコ・ペソ=6.07円、1シンガポール・ドル=79.65円、1ユーロ=123.51円です。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2017年6月12日現在)

項 目	第 37 期 末
(A) 資 産(円)	2,720,860,456
コール・ローン等	75,101,492
F S 海外高格付け債 マザーファンド(評価額)	2,645,758,964
(B) 負 債	31,881,059
未払収益分配金	10,685,512
未払解約金	2,472,067
未払信託報酬	18,507,285
未払利息	195
その他未払費用	216,000
(C) 純資産総額(A-B)	2,688,979,397
元 本	2,137,102,518
次期繰越損益金	551,876,879
(D) 受益権総口数(口)	2,137,102,518
1万口当たり基準価額(C/D)(円)	12,582

<注記事項> (当運用報告書作成時点では監査未了です。)

- (注1) 期首元本額(円) 2,213,827,256
 期中追加設定元本額(円) 144,401,879
 期中一部解約元本額(円) 221,126,617
- (注2) 1口当たり純資産額(円) 1,2582
- (注3) 当期末における未払信託報酬(消費税等相当額を含む)の簡便法による内訳は、「1万口当たりの費用明細」をご覧ください。

損益の状況

当期 (2016年12月13日から2017年6月12日まで)

項 目	第 37 期
(A) 配 当 等 収 益(円)	△ 19,163
支 払 利 息	△ 19,163
(B) 有 価 証 券 売 買 等 損 益	9,893,080
売 買 益	10,585,756
売 買 損	△ 692,676
(C) 信 託 報 酬 等	△ 18,723,285
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 8,849,368
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	107,110,857
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	464,300,902
(配 当 等 相 当 額)	(883,711,600)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△419,410,698)
(G) 合 計(D+E+F)	562,562,391
(H) 収 益 分 配 金	△ 10,685,512
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	551,876,879
追 加 信 託 差 損 益 金	464,300,902
(配 当 等 相 当 額)	(883,913,673)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△419,612,771)
分 配 準 備 積 立 金	444,651,203
繰 越 損 益 金	△357,075,226

- (注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定金額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として委託者報酬の中から支弁している額として、委託者報酬のうち、販売会社へ支払う手数料を除いた額より、運用権限委託契約に定められた報酬額を支払っております。
- (注5) 当期における信託報酬(消費税等相当額を含む)の簡便法による内訳は、「1万口当たりの費用明細」をご覧ください。
- (注6) 収益分配金の計算過程
- | | |
|-----------------------|---------------|
| 費用控除後の配当等収益(円) | 4,195,429 |
| 費用控除後の有価証券売買等損益(円) | 0 |
| 信託約款に規定する収益調整金(円) | 883,913,673 |
| 分配準備積立金(円) | 451,141,286 |
| 分配対象収益(円) | 1,339,250,388 |
| 分配対象収益(10,000口当たり)(円) | 6,266 |
| 分配金(円) | 10,685,512 |
| 分配金(10,000口当たり)(円) | 50 |

* 当期の分配金のお知らせ *

	Bコース<為替ヘッジなし>
◎ 1 万口 $\left[\frac{\text{元 本}}{1 \text{ 万円}} \right]$ 当たり分配金	50円

◇分配金は決算日から起算して5営業日までに支払いを開始しております。お手持り分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

(ご参考)

◇収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」（受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分）の区分があります。受益者が収益分配金を受取る際、当該収益分配金落ち後の基準価額に対して、以下のとおりとなります。

- ・当該受益者の個別元本と同額または上回っている場合には、収益分配金の全額が普通分配金となります。
- ・当該受益者の個別元本を下回っている場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、収益分配金から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

◇普通分配金については配当所得として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行われ、申告不要制度が適用されます。または、確定申告を行い、申告分離課税ないし総合課税を選択することもできます。

◇法人の場合は税率が異なります。

◇税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

◇税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

◇復興特別所得税についてのお知らせ

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税および復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

なお、復興特別所得税に係る記載がされた目論見書の再交付をご希望される受益者の方につきましては、お申し出頂ければ再度、送付させていただきますので、その旨を販売会社までお申し出ください。

当報告書はアバディーン投信投資顧問株式会社独自の分析に基づき作成したものです。信頼できる情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性が保証されるものではありません。当報告書で示した見通しおよび分析結果等については、予告なく変更する場合があります。また、当報告書中の過去の収益率等は、将来の投資成果を保証するものではありません。

運用報告書

F S 海外高格付け債マザーファンド

第19期

決算日：2017年6月10日



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「F S 海外高格付け債マザーファンド」は、2017年6月10日に第19期の決算を行いましたので、期中の運用概況をご報告申し上げます。

今後とも引続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

◎基準価額の推移と運用実績（2016年6月11日から2017年6月10日まで）

●運用経過

当期中の基準価額等の推移について

ファンド	当ファンドは第19期の決算を迎え、基準価額は前期末の19,554円から当期末には19,608円、値上がり額は54円、当期の騰落率は0.3%の上昇となりました。
ベンチマーク	ベンチマークであるシティ世界国債インデックス（除く日本／円ヘッジベース）の騰落率は1.6%の上昇となり、当ファンドの騰落率はこれを1.3%下回りました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因	米国大統領選前から米国の金利先高観から米ドルは上昇し、一時円高の時期もありましたが、米ドルおよびユーロ共に円安傾向となって海外債券の円建て価値が上昇しました。
下落要因	世界主要国（日本を除く）の国債をはじめとした各種投資適格債に分散投資し、世界的に債券の利回りが上昇して債券価格が下落しました。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		債券組入率 (%)	債券先比率 (%)	債券物率 (%)	純資産額 (百万円)
	(円)	期中騰落率 (%)		期中騰落率 (%)				
第15期 (2013年6月10日)	16,943	29.8	189.31	30.8	94.4	0.1	21,288	
第16期 (2014年6月10日)	18,915	11.6	206.32	9.0	95.5	△7.1	22,086	
第17期 (2015年6月10日)	21,445	13.4	232.78	12.8	98.0	△29.9	21,698	
第18期 (2016年6月10日)	19,554	△8.8	214.96	△7.7	96.6	13.9	21,055	
第19期 (2017年6月10日)	19,608	0.3	218.42	1.6	97.5	△14.5	19,235	

(注1) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注2) 純資産の単位未満は切捨て。騰落率及び各比率は小数第2位以下で四捨五入。

(注3) ベンチマークは設定日前日を100として指数化。

(注4) ベンチマークは、シティ世界国債インデックス（除く日本/円ベース）とします。

(注5) モーゲージ証券（パススルー証券）取引は、約定から受渡しまでに1ヶ月程度の期間を要するため、その期間において取引金額相当分を米国短期国債や米国政府機関が発行する割引債で運用することがあります。したがって、債券組入比率は100%を上回ることがあります。

当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		債券組入率 (%)	債券先比率 (%)
	(円)	騰落率 (%)		騰落率 (%)		
(期首) 2016年6月10日	19,554	-	214.96	-	96.6	13.9
2016年6月30日	18,782	△3.9	206.43	△4.0	97.2	20.3
2016年7月29日	19,083	△2.4	208.23	△3.1	97.3	22.7
2016年8月31日	18,956	△3.1	209.16	△2.7	97.3	4.4
2016年9月30日	18,583	△5.0	205.16	△4.6	96.3	△1.2
2016年10月31日	18,581	△5.0	205.93	△4.2	97.3	7.5
2016年11月30日	19,246	△1.6	215.54	0.3	96.9	20.2
2016年12月30日	19,887	1.7	220.64	2.6	96.8	18.4
2017年1月31日	19,427	△0.6	214.01	△0.4	97.7	13.5
2017年2月28日	19,333	△1.1	213.17	△0.8	97.6	△11.4
2017年3月31日	19,359	△1.0	212.56	△1.1	97.0	△13.1
2017年4月28日	19,471	△0.4	215.82	0.4	95.7	△14.8
2017年5月31日	19,721	0.9	218.44	1.6	97.2	△15.9
(期末) 2017年6月10日	19,608	0.3	218.42	1.6	97.5	△14.5

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注3) 騰落率及び各比率は小数第2位以下で四捨五入。

(注4) ベンチマークは設定日前日を100として指数化。

(注5) モーゲージ証券（パススルー証券）取引は、約定から受渡しまでに1ヶ月程度の期間を要するため、その期間において取引金額相当分を米国短期国債や米国政府機関が発行する割引債で運用することがあります。したがって、債券組入比率は100%を上回ることがあります。

投資環境について

2016年6月下旬の英国国民投票でのEU（欧州連合）離脱選択の影響により米国の利上げ観測が後退したことなどから、7月上旬に米国の10年国債利回りは一時1.3%台に、ドイツの同利回りは一時▲0.189%に低下しました。為替は7月に1米ドル=107円台から8月中旬には99円台を付けるなど大きく円高が加速しました。その後は世界的な株価反発などを受け、米国で利上げ観測が高まったことで先進国の利回りは総じて上昇しました。米国大統領選後に利回り上昇が加速し、11月末には米国の10年国債利回りは2.3%台に、ドイツの同利回りは0.2%台、為替は英ポンドこそ下落したものの、金利先高観を受けた米ドルが概ね強く、円は114円台となりました。

2016年12月には予想通り米国の政策金利が引き上げられ、2017年3月にも再利上げとなりましたが、逆に長期債の利回りは低下傾向となって期末には2.1%台に、ドイツ等ではほぼ同水準の0.3%台と、世界的にやや利回りは下がったものの大きな変動はありませんでした。為替相場は、2017年3月までは概ね円高傾向でしたが、3月の米国の利上げ一服から米ドルは下落して期末には110円程度、ユーロはフランス大統領選でマクロン氏優勢との見方から反発し、期末には123円程度となりました。その他通貨は対円で、EUからの離脱を正式に通告した英ポンドは変わらず、原油安から資源国通貨は下落しました。

ポートフォリオについて

前半期において、通貨配分は、米ドルのオーバーウェイトおよびユーロのアンダーウェイトのポジションを維持し、通貨防衛のため利上げを繰り返すメキシコのペソでは通貨をベンチマーク水準までヘッジすることで損失を回避しました。地域／国別配分は、2016年6月に利回りの確保を求めてカナダのオーバーウェイト分をニュージーランドに振り向けました。8月には、約5%あったニュージーランドの配分を全売却して米国に上乘せして中立に戻りました。修正デュレーションは、8月にドイツ国債先物の大規模な売建てを受けてユーロ圏全体では短期化に転じ、以降もユーロ圏の短期化、米国および英国の長期化水準を保ち、ポートフォリオ全体のデュレーションはベンチマークに対してほぼ中立を維持しました。

後半期になると、通貨配分は、米ドルのオーバーウェイトおよびユーロのアンダーウェイトのポジションを維持し、地域／国別配分は、2017年2月に、先物によるオーストラリアへのオーバーウェイトを解消して一部で2016年8月以来となるニュージーランドへの投資を再開しました。欧州ではイタリアへのオーバーウェイトを中立まで下げ、その分をドイツに振り向けました。4月には非ベンチマーク対象国であるニュージーランドへの約4%の投資配分を売却し、利上げが軌道に乗りつつある米国のインフレ連動国債に振り替えました。修正デュレーションは、2017年2月に米国で短期化から中立に転じましたが、長期国債先物を用いてオーストラリアおよびカナダでは売り建てによりマイナスまで低下させるなど、期初の中立的な水準から0.5年程度の短期化に移行しました。

ベンチマークとの差異について

ベンチマークであるシティ世界国債インデックス（除く日本／円ヘッジベース）の騰落率は1.6%の上昇となり、当ファンドの騰落率はこれを1.3%下回りました。主なプラス要因としては、国別配分において期中に投資したニュージーランドは非ベンチマーク国ではありますが、先進国並みの格付けと魅力的な利回りで貢献しました。一方で主なマイナス要因として、通貨配分において豪ドル等の高金利通貨が上昇してヘッジがマイナスとなりました。

● 今後の運用方針について

運用基本方針に従い、為替や金利水準を見極めながら、各種の投資ウェイトはユーロ圏地域と、米国を中心とした地域で概ねベンチマークに対し中立を基本とし、地域内において調整していく予定です。なお、修正デュレーションについては、主要国と新興国でバランスを取りつつ、ポートフォリオ全体としてベンチマーク比で中立水準としていく方針です。

金利の見通しとしては、米国でトランプ大統領とロシアとの不透明な関係を巡る疑惑が拡大しており、6月の利上げは確実視されているものの、相場にすでに織り込み済みと見られ長期金利が大きく上昇する可能性は低い見込みです。ユーロ圏でも景気が底堅く推移しており、金融緩和の縮小観測を受けて、金利の上昇圧力が高まりやすい環境に変化はありませんが、トランプ大統領就任以降の米国の保護主義に対する警戒感に加え、英国のEU離脱問題など実際に利上げに転じるまでにはしばらく時間を要すると思われ、しばらくは金利の低位安定が続くと考えています。英国では、6月に行われた総選挙で与党・保守党が過半数割れとなり、EU離脱に向けた今後の議会運営に不透明感が台頭しています。こうしたことから、しばらくは投資家の質への逃避の動きが出やすくなると見られ、債券利回りは低位安定の動きが続くと予想しています。

通貨については、6月のFOMCでは利上げが実施される可能性が高いと見られていますが、このところ米国での利上げ実施後には米ドル安となっており、利上げをきっかけに米ドル安に振れる可能性があると考えています。ユーロ圏ではフランス大統領選での勝利に続き、総選挙でもマクロン大統領の率いる新党が圧勝する可能性が高まっており、政権基盤が強化される見通しで政治リスクが緩和される見通しから、特に対米ドルではユーロが底堅く推移する可能性が高いと見ています。

●その他の詳細な情報

1万口当たりの費用明細

項目	第19期 (2016年6月11日～ 2017年6月10日)		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
平均基準価額	19,202	—	期中の平均基準価額です。
売買委託手数料	5	0.026	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う 手数料
(先物・オプション)	(5)	(0.026)	
その他費用 (保管費用)	5 (4)	0.026 (0.021)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管 及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(その他)	(1)	(0.005)	
合計	10	0.052	

(注1) 費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注3) 項目毎に円未満は四捨五入し、単位未満は0円と表示しています。

期中の売買及び取引の状況 (2016年6月11日から2017年6月10日まで)

(1) 公社債

内外区分	国名	通貨名	債券種類	買付金額 (千)	売付金額 (千)
外国	アメリカ合衆国	米ドル	国債証券	118,411	125,850 (3,738)
			普通社債券	16,469	4,489
	カナダ	カナダ・ドル	国債証券	—	17,867
	オーストラリア	オーストラリア・ドル	国債証券	3,883	1,026
	英国	スターリング・ポンド	国債証券	992	495
	メキシコ	メキシコ・ペソ	国債証券	11,527	—
	ニュージーランド	ニュージーランド・ドル	国債証券	25,529	25,680
	スウェーデン	スウェーデン・クローネ	国債証券	—	12,723
	スペイン	ユーロ	国債証券	662	415
			普通社債券	—	912
	ベルギー	ユーロ	国債証券	322	—
	ドイツ	ユーロ	国債証券	8,873	6,262
	フランス	ユーロ	国債証券	12,890	11,773
普通社債券			1,499	1,496	

内外区分	国名	通貨名	債券種類	買付金額 (千)	売付金額 (千)
外国	イタリア	ユーロ	国債証券	1,455	8,809
			普通社債券	728	-
	オランダ	ユーロ	国債証券	713	1,366
	その他	ユーロ	普通社債券	2,236	461

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(2) 先物取引の種類別取引状況

	買 建		売 建	
	新規買付額 (百万円)	決 済 額 (百万円)	新規売付額 (百万円)	決 済 額 (百万円)
外国 債券先物取引	55,298	61,092	50,412	50,212

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 外国の取引金額は各月末(決算日の属する月については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注3) 金額は受渡し代金。

(3) 直物為替先渡取引状況

	買 建		売 建	
	新規買付額 (百万円)	決 済 額 (百万円)	新規売付額 (百万円)	決 済 額 (百万円)
米ドル				
(マレーシアリングット)	290	385	389	385

(注1) 取引金額は、各月末(決算日の属する月は決算日)の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

(注2) 単位未満切捨て。

利害関係人との取引状況等 (2016年6月11日から2017年6月10日まで)

期中における利害関係人との取引はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2017年6月10日現在)

(1) 外貨建公社債

国名	通貨名	額面 (千)	外貨建 評価額 (千)	邦貨換算 金額 (千円)	組入比率 (%)	B B 格 以下 組入比率 (%)	残存期間 5年以上 組入比率 (%)	残存期間 2年以上 組入比率 (%)	残存期間 2年未満 組入比率 (%)
アメリカ合衆国	米ドル	72,557	72,835	8,017,918	41.3	-	17.4	16.4	7.4
フランス	ユーロ	15,642	16,332	2,010,348	10.5	-	5.1	5.3	-
イタリア	ユーロ	16,343	15,971	1,965,872	10.2	-	4.3	5.9	-
ドイツ	ユーロ	13,327	14,912	1,835,578	9.5	-	5.7	3.8	-
スペイン	ユーロ	6,215	6,807	837,883	4.4	-	4.4	-	-
ベルギー	ユーロ	2,847	3,490	429,656	2.2	-	2.2	-	-
オランダ	ユーロ	2,294	2,711	333,766	1.7	-	1.7	-	-
アイルランド	ユーロ	830	852	104,940	0.5	-	0.5	-	-
その他	ユーロ	1,785	1,833	225,733	1.2	-	0.7	0.5	-
英国	スターリング・ポンド	8,327	10,608	1,486,815	7.7	-	4.3	2.3	1.2
オーストラリア	オーストラリア・ドル	10,195	10,181	844,236	4.4	-	-	4.4	-
メキシコ	メキシコ・ペソ	73,355	78,012	471,978	2.5	-	0.7	1.7	-
カナダ	カナダ・ドル	1,581	2,372	193,107	1.0	-	1.0	-	-
シンガポール	シンガポール・ドル	56	59	4,724	0.0	-	-	0.0	-
合計				18,762,560	97.0	-	48.2	40.2	8.6

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 一印は組入れなし。

(注5) 組入比率は小数第2位以下で四捨五入。

(注6) モーゲージ証券(パススルー証券)取引は、約定から受渡しまでに1ヶ月程度の期間を要するため、その期間において取引金額相当分を米国短期国債や米国政府機関が発行する割引債で運用することがあります。したがって、モーゲージ証券を含めた組入有価証券の評価額の合計は、純資産総額を上回ることがあります。

(2) 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別			当期末評価額	
			買建額 (百万円)	売建額 (百万円)
外	債券先物取引	LONG GILT FUTURE SEP17	125	-
		US 2YR NOTE (CBT) SEP17	357	-
		US 10YR ULTRA FUT SEP17	1,899	-
		US ULTRA BOND CBT SEP17	327	-
		CAN 10YR BOND FUT SEP17	-	591
		US 5YR NOTE (CBT) SEP17	-	2,487
国		EURO-OAT FUTURE Sep17	-	648
		EURO-BUND FUTURE SEP17	-	40
		US 10YR NOTE (CBT) SEP17	-	236
		AUST 10Y BOND FUT JUN17	-	1,494

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

個別銘柄詳細開示 (2017年6月10日現在)

外国 (外貨建) 公社債銘柄別

国名	通貨名	債券種類	銘柄名	額面 (千)	外貨建評価額 (千)	邦貨換算金額 (千円)	組入比率 (%)	利率	償還年月日
アメリカ合衆国	米ドル	国債証券	0.125% TSY INFL IX N/B	8,500	8,900	979,759	5.1	0.125	2019/04/15
		国債証券	1.25% US TREASURY N/B	937	924	101,796	0.5	1.25	2021/03/31
		国債証券	1.375% US TREASURY N/B	9,870	9,821	1,081,185	5.6	1.375	2020/08/31
		国債証券	1.375% US TREASURY N/B	3,931	3,909	430,349	2.2	1.375	2020/09/30
		国債証券	1.375% US TREASURY N/B	3,373	3,260	358,942	1.9	1.375	2023/09/30
		国債証券	2.125% US TREASURY N/B	13,040	13,066	1,438,368	7.5	2.125	2025/05/15
		国債証券	2.5% US TREASURY N/B	8,610	8,015	882,332	4.6	2.5	2045/02/15
		国債証券	3.875% US TREASURY N/B	2,761	3,291	362,336	1.9	3.875	2040/08/15
		国債証券	5.25% US TREASURY N/B	569	739	81,407	0.4	5.25	2028/11/15
		特殊債券	SWEDISH EXPORT CREDIT Floating	2,100	2,097	230,865	1.2	2.875	2023/11/14
		普通社債券	1.5% KROGER CO	1,047	1,035	113,942	0.6	1.5	2019/09/30
		普通社債券	1.5% NEW YORK LIFE GLOBAL FDG	1,297	1,284	141,375	0.7	1.5	2019/10/24
		普通社債券	1.55% TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	1,240	1,232	135,644	0.7	1.55	2019/10/18
		普通社債券	1.625% MONDELEZ INTL HLDINGS N	1,780	1,760	193,808	1.0	1.625	2019/10/28
		普通社債券	1.724% FORD MOTOR CREDIT CO LL	1,704	1,704	187,599	1.0	1.724	2017/12/06
		普通社債券	UNITED TECHNOLOGIES CORP_Float	489	489	53,900	0.3	1.778	2018/05/04
		普通社債券	1.897% FORD MOTOR CREDIT CO LL	520	516	56,829	0.3	1.897	2019/08/12
		普通社債券	1.95% SOUTHERN POWER CO	1,361	1,355	149,202	0.8	1.95	2019/12/15
		普通社債券	MORGAN STANLEY_FLOATING	1,229	1,234	135,839	0.7	1.98178	2020/02/14
		普通社債券	2% BANQUE FED CRED MUTUEL	1,035	1,034	113,838	0.6	2.0	2019/04/12

国名	通貨名	債券種類	銘柄名	額面 (千)	外貨建評価額 (千)	邦貨換算金額 (千円)	組入比率 (%)	利率	償還年月日
アメリカ合衆国	米ドル	普通社債券	2.1% ABN AMRO BANK NV	1,756	1,760	193,800	1.0	2.1	2019/01/18
		普通社債券	2.1% STANDARD CHARTERED PLC	800	796	87,715	0.5	2.1	2019/08/19
		普通社債券	2.2% DAIMLER FINANCE NA LLC	1,157	1,147	126,274	0.7	2.2	2021/10/30
		普通社債券	2.25% CROWN CASTLE INTL CORP	657	649	71,547	0.4	2.25	2021/09/01
		普通社債券	2.25% NATIONAL AUSTRALIA BANK	1,000	1,003	110,461	0.6	2.25	2021/03/16
		普通社債券	2.65% GENERAL MOTORS FINL CO	1,026	1,032	113,666	0.6	2.65	2020/04/13
		普通社債券	2.75% BPCE SA	767	773	85,123	0.4	2.75	2021/12/02
		小計					8,017,918		
フランス	ユーロ	国債証券	0% FRANCE (GOVT OF)	8,157	8,287	1,020,139	5.3	-	2021/05/25
国債証券		0.5% FRANCE (GOVT OF)	3,700	3,757	462,520	2.4	0.5	2025/05/25	
国債証券		1.5% FRANCE (GOVT OF)	2,854	3,025	372,352	1.9	1.5	2031/05/25	
国債証券		3.25% FRANCE (GOVT OF)	931	1,261	155,335	0.8	3.25	2045/05/25	
イタリア		国債証券	0.7% BUONI POLIENNALI DEL TES	8,376	8,484	1,044,318	5.4	0.7	2020/05/01
国債証券		1.5% BUONI POLIENNALI DEL TES	3,373	3,312	407,735	2.1	1.5	2025/06/01	
国債証券		1.65% BUONI POLIENNALI DEL TES	3,024	2,695	331,751	1.7	1.65	2032/03/01	
国債証券		2.7% BUONI POLIENNALI DEL TES	838	742	91,416	0.5	2.7	2047/03/01	
ドイツ	普通社債券	1% FCA BANK SPA IRELAND	732	736	90,650	0.5	1.0	2021/11/15	
	国債証券	0.00% BUNDESobligation	5,031	5,148	633,729	3.3	-	2021/10/08	
	国債証券	0.25% BUNDESobligation	835	860	105,902	0.6	0.25	2020/10/16	
	国債証券	0.5% BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	4,109	4,286	527,568	2.7	0.5	2025/02/15	
	国債証券	1.5% BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	710	781	96,194	0.5	1.5	2022/09/04	
	国債証券	2.5% BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	1,727	2,325	286,184	1.5	2.5	2046/08/15	
	国債証券	5.5% BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	915	1,511	185,999	1.0	5.5	2031/01/04	
	スペイン	国債証券	1.6% BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	5,418	5,644	694,802	3.6	1.6	2025/04/30
ベルギー	国債証券	5.15% BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	797	1,162	143,080	0.7	5.15	2044/10/31	
	国債証券	0.8% BELGIUM KINGDOM	323	329	40,507	0.2	0.8	2027/06/22	
	国債証券	2.25% BELGIUM KINGDOM	1,746	2,000	246,240	1.3	2.25	2023/06/22	
オランダ	国債証券	3.75% BELGIUM KINGDOM	778	1,161	142,908	0.7	3.75	2045/06/22	
	国債証券	1.75% NETHERLANDS GOVERNMENT	1,774	1,983	244,192	1.3	1.75	2023/07/15	
	国債証券	2.75% NETHERLANDS GOVT	520	727	89,573	0.5	2.75	2047/01/15	
アイルランド	国債証券	1% IRISH TSY	830	852	104,940	0.5	1.0	2026/05/15	
その他	普通社債券	0.375% ABBVIE INC	750	755	92,959	0.5	0.375	2019/11/18	
	普通社債券	1.875% BARCLAYS PLC	1,035	1,078	132,774	0.7	1.875	2023/12/08	
小計						7,743,779			
英国	スターリング・ボンド	国債証券	1% UK TSY	1,600	1,603	224,755	1.2	1.0	2017/09/07
		国債証券	2% UK TSY	2,938	3,104	435,064	2.3	2.0	2020/07/22
		国債証券	4.25% UK TSY	992	1,367	191,635	1.0	4.25	2032/06/07
		国債証券	4.25% UK TSY	1,976	3,254	456,164	2.4	4.25	2049/12/07
		国債証券	4.75% UK TSY	821	1,278	179,195	0.9	4.75	2038/12/07
小計						1,486,815			

国名	通貨名	債券種類	銘柄名	額面 (千)	外貨建評価額 (千)	邦貨換算金額 (千円)	組入比率 (%)	利率	償還年月日
オーストラリア	オーストラリア・ドル	国債証券	1.75% AUSTRALIAN GOVT	10,195	10,181	844,236	4.4	1.75	2020/11/21
小計						844,236			
メキシコ	メキシコ・ペソ	国債証券	8% MEX BONOS DESARR FIX RT	53,861	55,205	333,995	1.7	8.0	2020/06/11
		国債証券	10% MEX BONOS DESARR FIX RT	19,494	22,807	137,982	0.7	10.0	2024/12/05
小計						471,978			
カナダ	カナダ・ドル	国債証券	5% CANADIAN GOVT	1,581	2,372	193,107	1.0	5.0	2037/06/01
小計						193,107			
シンガポール	シンガポール・ドル	国債証券	3.25% SINGAPORE GOVT	56	59	4,724	0.0	3.25	2020/09/01
小計						4,724			
合計						18,762,560			

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

投資信託財産の構成

(2017年6月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額 (千円)	比 率 (%)
公 社 債	18,762,560	97.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	573,068	3.0
投 資 信 託 財 産 総 額	19,335,628	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建て純資産 (19,222,151千円) の投資信託財産総額 (19,335,628千円) に対する比率は99.4%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2017年6月10日における邦貨換算レートは1米ドル=110.08円、1カナダ・ドル=81.41円、1オーストラリア・ドル=82.92円、1スターリング・ボンド=140.15円、1メキシコ・ペソ=6.05円、1シンガポール・ドル=79.60円、1ユーロ=123.09円です。

特定資産の価格等の調査

F S海外高格付け債マザーファンドにおいて行った取引のうち、投資信託及び投資法人に関する法律11条第1項の規定により価格等の調査が必要とされた資産の取引については、あらた監査法人へその調査を委託しました。対象期間中(2016年6月11日から2017年6月10日まで)に該当した取引は、直物為替先渡取引の11件であり、当該取引については、通貨、期日、レート、取引の相手方の名称等の内容に関して当該監査法人から調査報告書を受領しております。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2017年6月10日現在)

項	目	第 19 期 末
(A) 資	産(円)	26,801,168,089
	コー ル ・ ロ ー ン 等	64,045,003
	公 社 債(評価額)	18,762,560,216
	未 収 入 金	7,541,378,001
	未 収 利 息	80,247,168
	前 払 費 用	3,365,269
	差 入 委 託 証 拠 金	349,572,432
(B) 負	債	7,566,083,050
	未 払 金	7,566,082,884
	未 払 利 息	166
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)		19,235,085,039
	元 本	9,810,063,433
	次 期 繰 越 損 益 金	9,425,021,606
(D) 受 益 権 総 口 数 (口)		9,810,063,433
	1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D) (円)	19,608

<注記事項> (当マザーファンドは監査対象外です。)

- (注1) 期首元本額(円) 10,767,899,656
 期中追加設定元本額(円) 1,451,641,441
 期中一部解約元本額(円) 2,409,477,664
 (注2) 1口当たり純資産額(円) 1.9608
 (注3) 期末における元本の内訳(円)
 世界バランス・ファンド<適格機関投資家専用>
 3,351,385,981
 [アバディーン・ファンド・セクション] 海外高格付け債ファンドBコース (為替ヘッジなし)
 1,345,278,367
 グローバル・ボンド・ファンド VA<適格機関投資家専用>
 5,113,399,085

損益の状況

当期 (2016年6月11日から2017年6月10日まで)

項	目	第 19 期
(A) 配 当 等 収 益 (円)		323,919,577
	受 取 利 息	323,436,895
	そ の 他 収 益	550,929
	支 払 利 息	△ 68,247
(B) 有 価 証 券 売 買 等 損 益		△ 175,779,296
	売 買 益	1,419,484,201
	売 買 損	△ 1,595,263,497
(C) 先 物 取 引 等 取 引 損 益		△ 116,064,065
	売 買 益	364,879,355
	売 買 損	△ 480,943,420
(D) 信 託 報 酬 等		△ 4,583,481
(E) 当 期 損 益 金 (A + B + C + D)		27,492,735
(F) 前 期 繰 越 損 益 金		10,287,692,648
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金		1,299,358,559
(H) 解 約 差 損 益 金		△ 2,189,522,336
(I) 合 計 (E + F + G + H)		9,425,021,606
	次 期 繰 越 損 益 金	9,425,021,606

- (注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注2) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定金額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注4) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

当報告書はアバディーン投信投資顧問株式会社独自の分析に基づき作成したものです。信頼できる情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性が保証されるものではありません。当報告書で示した見通しおよび分析結果等については、予告なく変更する場合があります。また、当報告書中の過去の収益率等は、将来の投資成果を保証するものではありません。